



# 市議会だより



ヒガコ・サマーフェスティバル2024 (8月2・3日、日本歯科大学グラウンドにて)

## 一般会計補正予算を可決

都型「こども誰でも通園制度」経費など

## 学童保育所の環境改善を急ぐことを求める決議を可決

### 第2回定例会の概要

令和6年第2回定例会(宮下誠議長)は、5月30日に開会し、6月21日に閉会しました。

#### 令和6年度一般会計補正予算(第2回)を可決

本補正予算は、一般会計予算を10億3千420万2千円増額し、補正後の歳入歳出予算総額を55億6千620万2千円とするものです。

5月30日の本会議において、予算特別委員会(安田けいこ委員長)に付託し、6月14日及び19日の委員会で審査を行いました。

6月21日の本会議では、採決の結果、原案のとおり可決しました。国及び都の補助金を活用した事業など、主な内容は次のとおりです。

▼原油価格・物価高騰対策に要する経費(障害福祉事業所等・介護事業所物価高騰対策事業継続支援金事業)(8千76万3千円)

市内に所在する101施設の障害福祉事業所等及び153施設の介護事業所について、経費増大による経営悪化を防ぐとともに、利用者負担を増やすことなくサービスの提供が行えるよう食料費、電気料金、ガス料金、ガソリン料金の支援(障がい・介護区分、サービス種別によって補助対象経費は異なる)を行い、安定的なサービス提供の確保を図るためのものです。

▼多様な他者との関わりを創出する事業補助金(都型こども誰でも通園制度)(7千723万2千円)

保護者の就労等の有無にかかわらず、保育所、幼稚園、認定こども園等を利用していない未就園児(原則0歳児〜2歳児)の定期的な預かりを実施するため、令和6年10月から本事業を実施する予定の市内私立幼稚園4施設に対し、運営費及び開設準備経費を補助するものです。

▼原油価格・物価高騰対策に要する経費(保育施設運営事業者事業継続支援金事業)(2千348万8千円)

国及び地方公共団体以外の者が設置する市内の認可保育所、認定こども園、家庭的保育事業等の保育事業者に対して、自園調理に係る食材料費、児童の送迎バスの運行に係る燃料費の負担を軽減するための支援金を交付することにより、事業の継続に向けた支援を行うものです。

▼学校給食に要する経費(学校給食費補助金事業)(5千54万円)

影響等が懸念されていることから、市立小・中学校に対し、これまでどおりの栄養バランスや量を保てるよう子育て世帯を支援し、小学校で1食当たり42円、中学校で1食当たり48円の補助を行い、保護者負担を増やすことなく、学校給食の円滑な実施に資するためのものであります。

#### 学童保育所の環境改善を急ぐことを求める決議を可決

9か所の学童保育所のうち、6か所で児童1人当たりの施設面積が基準を下回っているため、保護者から児童の安全を危惧する声が寄せられました。本件はこのことを受け、議員から市長に対し、放課後の子どもが安心して生活する

(2面に審議結果を掲載)

(7面に審議結果を掲載)

#### 令和6年第2回定例会日誌

30日 本会議(議案の審議・委員付託・採決、議員提出議案の採決、陳情の採決)

#### 〔5月〕

4日 本会議(一般質問)  
5日 本会議(一般質問)  
6日 本会議(一般質問)  
7日 本会議(一般質問、陳情の委員会付託)

#### 〔6月〕

10日 厚生文教委員会  
11日 建設環境委員会  
12日 議会運営委員会  
13日 総務企画委員会  
14日 予算特別委員会  
17日 庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会  
18日 行財政改革推進調査特別委員会  
19日 厚生文教委員会  
21日 本会議(委員会付託案件の採決、議員提出議案の審議・採決、陳情の委員会付託)

#### 主権者教育の取組

東京電機大学高等学校の生徒会主催で行った議員との意見交換会については、8面に掲載しています。

各会派の令和5年度政務活動費収支報告については3面に掲載しています。

